

| | |
|---------|--|
| 科目名 | 現代社会保障論（下） |
| 担当者 | 梶本章 |
| 配当学期 | 秋学期 |
| 単位 | 2単位 |
| 授業概要 | 日本の社会保障が抱える問題を総点検し、持続可能な制度改革の方向を探る。後期は医療、介護、生活保護、障害者福祉などを扱う。理論的・歴史的な考察は最低限に止め、これまでの制度改革の動きを追い、政策決定を批判的に検証する。 |
| 授業の到達目標 | 医療、介護、生活保護、障害者福祉の現状と改革の基本的方向を理解する。 |
| 授業計画 | <p>(1)オリエンテーションとこれからの社会保障</p> <p>(2)日本の医療の特徴</p> <p>(3)06年医療制度改革について</p> <p>(4)後期高齢者医療制度の再構築は可能か</p> <p>(5)医師不足にどう対応するのか</p> <p>(6)医療の提供体制をどう整備するのか</p> <p>(7)現場視察</p> <p>(8)これからの医療改革</p> <p>(9)介護保険はどうしてできたのか</p> <p>(10)介護保険の仕組み</p> <p>(11)介護保険現場からの報告と見直しの動き</p> <p>(12)超高齢社会をどう乗り切っていくのか</p> <p>(13)生活保護をどう見直すのか</p> <p>(14)障害者福祉の方向</p> <p>(15)11年税・社会保障改革での医療・介護</p> |
| 教科書 | その都度、プリントを配布 |
| 参考文献 | <p>参考文献</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会保障 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成11年版厚生白書－社会保障と国民生活－ ・ 堀勝洋 社会保障読本（東洋経済） ・ 菊池馨実 社会保障の法理念（有斐閣） ・ 棕野美智子他 はじめての社会保障（有斐閣） ・ 広井良典 日本の社会保障（岩波新書） ・ 朝日新聞 どうなる？あなたの社会保障（朝日新聞社） ● 医療 <ul style="list-style-type: none"> ・ 池上直己・キャンベル 日本の医療（中公新書） ・ 大森正博 医療経済論（岩波） ・ 吉原健二他 日本医療保健制度史（東洋経済） |

| | | |
|--------|--|----------------------|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 柴畑潤 医療保険の構造改革（法研） ・ 二木立 医療改革（けいそう書房） ・ 辻哲夫 日本の医療制度改革がめざすもの（時事通信社） ・ 田辺功 ドキュメント医療危機（朝日新聞社） ・ 田中滋他 保健・医療提供制度（けいそう書房） ・ 濃沼信夫 医療のグローバルスタンダード（ミクス） ・ 今井澄 理想の医療を語れますか（東洋経済） ● 介護 <ul style="list-style-type: none"> ・ 二木立 介護保健制度の総合研究（けいそう書房） ・ 和田勝 介護保健制度の政策過程（東洋経済） ・ 老人保健福祉法制研究会 高齢者の尊厳を支える介護（法研） ・ 結城康博 介護（岩波新書） ・ 三好春樹 元気がでる介護術（岩波アクティブ新書） ● 生活保護 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安部彩 生活保護の経済分析（東大出版会） ・ 湯浅誠 本当に困った人のための生活保護（同文出版会） ● 障害者福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・ 渡辺一史 こんな夜更けにバナナかよ（北海道新聞社） ・ 京極高宣 最新障害者自立支援法逐条解説（新日本法規） ・ 田島良昭 施設解体から福祉改革へ（ぶどう社） | |
| 成績評価方法 | | 評価基準 |
| | 試験 % | なし |
| | レポート 40% | 問題点を正確に理解しているかどうかをみる |
| | 平常点評価 60% | 出席の有無。発言の積極性 |
| | その他 | 授業は10回以上の出席が必要 |
| 関連 URL | 厚生労働省のホームページ | |
| 備考 | 前期の現代社会保障論（上）とあわせての受講が望ましい | |